

Affiliated with the International Asso
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOUJI
Chartered October 30, 1994



〒191-0032
東京都日野市三沢 884-1-302
中塚 辰生 TEL : 042-592-7965
携帯 : 090-8461-1739
e-Mail : t.nakatsuka@softbank.ne.jp

2017 年 6 月

第264号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 中塚 辰生
副会長 小口 多津子 多河 敏子
書記 久保田 貞視 小口 多津子
会計 長谷川 あや子
ネット会長 並木 雍子
担当主事 中里 敦
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清 多河 敏子
直前会長 長谷川 あや子

国際会長主題 Joan Wilson (カナダ) 「私たちの未来は、今日より始まる」
スローガン: 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」
アジア地域会長主題 Tung Ming Hsiao (台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン: 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
東日本区理事主題 利根川 恵子 (川越) 「明日に向かって、今日動こう」
スローガン: 「手を取り合って、今、行動を！」
あずさ部部長主題 浅羽 俊一郎 「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
クラブ会長主題 中塚 辰生 「クラブ活性化に全員が一歩前進」

2017年6月 第一例会

(担当A班) 小口、長谷川、中塚、中里、仲田、山本
日時: 2017年6月10日 (土) PM6:00~8:00
会場: 八王子市北野事務所 2階大会議室
受付: 長谷川、小口
司会: 中里
開会点鐘
ワイズソング
ワイズの信条
ゲスト・ビジターの紹介
入会式 花輪宗命さん 古市健さん
聖書朗読・食前感謝
会食
卓話 『発達障がい』ってなんだろう?』
卓話者 樋上 巧洋さま (東京YMCA西東京センター)
報告・連絡事項
スマイルと報告
ハッピーバースデー
閉会点鐘

会長
一同
一同
会長

小口
会長・担当
山本
会長

巻頭言

第6回目のオープン・フォーラム・Y

小口多津子

東日本区ユース事業委員会主催によるオープン・フォーラム・Y(OFY)が、5月14日(日)9時半から内神田の藤井産業(株)会議室で48名の参加で今年も開かれました。受付におりましたら沢山の青年達がどんどん集まってきて部屋が熱気に溢れてきました。集まったのは、各大学学生19名、院生3名、社会人(YMCA職員を含む)14名、そしてワイズ12名でした。フォーラムの主旨は「参加者一人ひとりが現場の人の声を聞き、社会的課題を自分のこととして認識して、新たな

先月の例会ポイント (4月)		BFポイント	
在籍	17名	切手 (国内・海外)	0g
メン	5名	累計	185g
メイキャップ	2名	現金	0円
出席率	41%	累計	0円
メネット	0名	スマイル	5,500円
ゲスト	0名	累計	83,116円
ビジター	0名		
ひつじぐも	0名	オークション	0円
		累計	0円

(聖句)

「わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔を合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいなるものは、愛である。」 (コリントの信徒への手紙一 13章12節~13節)

一步を踏み出す」でした。

プログラムが一日だけなので、休憩中も話し合いが続くという体力的な持久戦の一日でした。ファシリテーターは、Wake Up Japan の代表者の鈴木洋一氏。

講師は、今の社会的課題を講義形式で分科会も含めて次の5人の方が担当されました。

- ①一人ひとりに寄り添う学習支援(大澤和子氏・所沢ワイス)
- ②若者の居場所を作る(小倉哲氏・Liby 担当)
- ③原発事故による放射能被害と法(栗谷しのぶ氏)
- ④伝える技術(荒井ゆき江氏)
- ⑤活動を持続的にするために・アメリカ黒人権利運動の学び(鈴木洋一氏)

この発題を軸にして興味のある分科会を選び、時間で区切り1人で幾つも顔を出せるようにし、途中でコーヒータイトやセルフケアといって、ヨガのインストラクターによるお楽しみタイムも用意。移動するたびに打ち解けて声も大きく白熱していきます。若者はみな抱えている問題も沢山あるので、発言がほとぼしるようになってくるし、きちんと研究し持論もっている。この姿には本当に感心させられました。話をしたい、これを伝えたい、だから集まる。人に共感し、また自分も人からの共感を求めて、そのような中で自分の探求しているものに行きつくのかも知れない。

28日に八王子クラブの行事の一つ、中大生ひつじくも(学Y)の新生歓迎会がわくわくビレッジであり、草刈、BBQとゲームの一日に、学生さんが24名も参加されました。その内のびかびかの新生は17名も。これからの4年間で授業、奉仕体験とバイトで沢山の経験を積んでいくのでしょう。

その途上で少し足を止めて、八王子クラブやOFYのワイス等のお付き合いがそこにプラスされたなら、生涯忘れる事のできない言葉に出会ったりしたならば、どんなにか彼らの視野や考え方に広がりが出てくることでしょう。「今しかないよ」と彼らに叫びたい思いでした。

大阪セントラルとのDBC合同例会

茂木 稔

大阪セントラルクラブとのDBC交流の歴史は、今回の名古屋での交流会で18回にもなりました。良くぞ毎回続いてきたもので、お蔭で中々経験できない観光地や、あまり知られていないものを見ることが出来ました。

5月20日(土)の快晴の日に新幹線ひかりで名古屋へ着くと、そこには大阪セントラルの6名の方々が出迎えてくれました。早速その足で地下鉄を利用して名古屋城へと向かいます。そこには今も再建工事が進んでいる、来春完成予定の本丸御殿がすでに公開されており、天守閣前の御殿を見学しました。その建物は木曾檜の全く節の無い白無垢の木で作られており、その障壁画は虎の絵の実物を模写した400年前の姿そのものでした。

次に徳川美術館と徳川庭園を見て回りましたが、美術館の展示は「武器・刀剣」展であり、若い女性が沢山来ていました。

夕刻6時から名古屋YMCAで名古屋東海ワイズメンズクラブの八木さんと長谷川さんのお話で、「名古屋の歴史と文化、チャリティーウォーク」の面白い内容の話がありました。それが8時に済んでから、YMCA近くの飲み屋で名古屋の2人を含む14名で乾杯の音頭。そこへ神田さんが大阪より車で急遽参加です。

翌日は早天礼拝の後、熱田神宮へと向かいました。地下鉄を出て歩いて行くと、そこには広い森があり、その一角が熱田神宮です。長い参道を行くと本殿があり、その横にある建物の中で今正に結婚式が進行中であり、神官と二人の巫女と楽師のひちりきや笛の音が聞こえてきます。この神宮の境内で有名な宮川のきしめんを皆で食べました。

続いて名古屋駅に近い「ノリタケの森」を訪れました。暑い日であったので構内の芝生と水の流れる小川では、近隣の方達が子供連れで来ており、子供は水の中へ入りはしゃいでいました。ノリタケは1876(明治9年)に設立され、海外への美術陶磁器を輸出してきており、その初期からのコレクションを見学してきました。やはり女性の方には大変興味がある内容で、確りと見学していました。

大阪セントラルクラブの少ない会員の中で今回の合同例会を企画して頂き、大いに感謝です。



名古屋東海クラブ 長谷川さん 八木さん講話



第3回あずさ部アトム評議会

長谷川あや子

5月13日、東京YMCA山手センターにて第3回あずさ部アトム評議会が東京たんぽぽクラブのホストで開催されました。当日は生憎の雨模様でしたが、評議会の出席者は65名でした。小原史奈子会長の歓迎の挨拶の後、評議会成立宣言、部長挨拶があり議案審議に入りました。

第一号議案:2017-18年度あずさ部活動方針案承認の件。次期あずさ部部長大野貞次メン(東京西)より部長方針、重点活動が話され承認されました。次期あずさ部スタッフとして八王子クラブからは会長の小口多津子さん、メネット連絡員の辻久子さん、地域奉仕事業主査の長谷川あや子がメンバーに入っています。第二号議案:2017-18年度あずさ部経常予算案承認の件。次期あずさ部会計鳥越成代メンより次期予算案が説明されましたが、一部不備があり改めて2017年度第1回評議会で審議されることになりました。第三号議案:2017-18年度あずさ部部会開催日程承認の件。10月21日(土)が承認されました。第四号議案:2017-18年度あずさ部評議会日程承認の件。第1回-7月15日(土)ホスト松本クラブ、第2回-2018年2月10日(土)甲府21クラブ、第3回-5月12日(土)富士五湖クラブが承認されました。次に部長、各事業主査、各クラブ会長から下半期の報告があり、最後に浅羽部長のピアノ、本川悦子さんのヴァイオリン伴奏であずさ部の部歌を歌い閉会となりました。



あずさ部アトム評議会 平成29年5月13日

評議会終了後、午後1時30分から山手センターにて東京たんぽぽYサービスクラブの15周年記念例会が行われました。東京たんぽぽクラブは東京YMCAの不登校プログラム「liby」をサポートすることを主な目的として設立されました。東日本区として初めての女性だけのクラブの誕生でした。以来15年、たんぽぽの綿毛が飛ぶようにlibyの支援のみならず地域奉仕の一環として山手センターの近隣のシニアの皆さんの集える場、わくわくサロンを開催しゲームや歌を楽しんでいます。

す。東日本大震災の翌年からは石巻・グループホームでの歌の会を開催し現在もたゆまず活動を続けています。たんぽぽクラブの皆さんがお互いに助け合い、支え合ってこそ出来る事でしょう。

当日の式典では越智美香さんのピアノ、相田麻純さんのメゾソプラノの素晴らしい演奏があり至福のひとつでした。出席者128名、暖かい細やかな心遣いを感じた記念例会でした。八王子クラブの出席者は中塚会長・小口さん・久保田さん・長谷川の4名でした。

「高尾わくわくたより」

所長 古市 健

敷地内の森の木々には青々とした新緑が映え、爽やかな初夏の日々が続いております。ご宿泊や日帰り施設利用のお客様もさることながら、小さなお子様を連れただご家族を中心に、原っぱで自由に遊ぶお客様も大変多く、それぞれに初夏のわくわくビレッジを満喫していただいております。

おかげさまで持ちまして、5月も多くのお客様にご利用をいただいております。5月全体では3,127名(5/29予約時点・テント宿泊含む)と昨年度並みのご利用者数となる見込みとなっております。

ゴールデンウィークには、多くの予約者に加え、一時利用者(宿泊や貸室を予約せずに、主に原っぱや活動支援プログラムだけを目的にいらっしゃるお客様)にも大変多くお越しいただき、平常時には平均1日30~50名程度のところ、1日に500名の一時来館者にご利用いただいた日もありました。多くのお客様が、原っぱで元気いっぱい駆け回ったり、館内で活動支援プログラムを体験なさったり、思い思いにゴールデンウィークの思い出を作ってくださいました。

レストランも大混雑し、一部のお客様にご不便もおかけしましたが、怪我人もなく無事に皆様にお帰りいただき、何よりと胸をなで下ろしました。

間もなく6月を迎えますが、今年は例年以上に大変多くのご宿泊予約をいただいております。大変にありがたい状況ではありますが、現場としては早くも繁忙期に突入したとの緊張感も持ち合わせているところです。

お客様の安全を第一に、素敵なお思い出を残していただけるよう、スタッフ一同、気を引き締めてまいります。

末筆になりましたが、5/28には中央大学の学生さんをお連れになり、草刈ボランティア活動をしていただき、誠にありがとうございました。忙しい夏を迎えるにあたり、皆様に綺麗にいただいた野外炊爨場にお客様をお迎えできることを、心より嬉しく思っております。

ひつじぐも新入生歓迎会の草刈り BBQ

中央大学ひつじぐも 1年 河野隼弥

今回はひつじぐもの活動として、初めて草刈り BBQ に参加しました。今回は、東京都八王子市の「高尾の森わくわくビレッジ」にて 草刈りをし、BBQ を楽しみました。ひつじぐもの他に、今回はワイズメンズクラブの方々と一緒に活動しました。いままで、まったくワイズメンズクラブについて知りませんでしたが、草刈り BBQ を通じて YMCA とワイズメンズクラブのことをより知ることができました。色々な団体が協力してこそ、良い活動ができると感じました。

まず、初めに自己紹介を行い、草刈りをしました。今回は機械ではなく、鎌で草刈りをしました。私は都会で育ったため、草刈りは初めてでしたが、皆さんが親切に教えてくださり、なんとか無事草刈りを終えることが出来ました。結構 思っていたより草が伸びていて、ビックリしました。

草刈りが終わった後には、薪を割るところからの BBQ をしました。なかなか、普段体験できないキャンプのような BBQ でした。BBQ を通して、ひつじぐものメンバーだけでなく、他の団体のメンバーとも仲良くなる良い機会でした。結構色々な年代のかたの人生談みたいのも聞けて貴重な体験でした。もちろん BBQ 自体も美味しかったです。

最後に、グループに分かれて、物探しゲームのレクリエーションを行いました。公園内のあちこちに、文字が書かれてシールがはってあり、それを探すゲームでした。思っていたよりも、公園が広く、苦戦しました。様々な年代の人たちが一緒になって一つのものを探すのはなかなかおもしろかったです。私たちのチームは1つしか見つけることができませんでした。

今回は初めての参加で緊張しましたが、みんなフレンドリーで楽しく活動することができました。なかなか普段の生活ではできない草刈りや薪割りを体験しました。色々な団体のことも知ることができ参加してよかったと思います。



今年のリーダーの面々

ひつじぐも新入生歓迎会の草刈り BBQ

中央大学ひつじぐも 1年 若林範子

私は草刈りは初めての経験でしたが、鎌の使い方などワイズメンズクラブの方々が丁寧に指導して下さい、やり始めると緑の中で汗を流すことがとても気持ちよくなり夢中になって取り組んでしまいました。またそのあとのバーベキューでは、自分たちで薪割りから準備をさせていただき、先輩方と火をつけて焼いたお肉はとても美味しかったです。ワイズメンズクラブのかたに、若い頃は釜でご飯を炊いていた、というお話を聞いて驚きましたが、私たちは普段アウトドアな体験をすることがとても少なくなっているため、このような機会は素敵だと思います。最後に皆で、提示された写真の場所をグループごとに散策して見つけるというレクリエーションをしました。今回初めてひつじぐもの活動に参加する中大学生も多くいましたが、お腹いっぱい話しながら歩くうちに打ち解け、心地よい雰囲気の中、活動を終えることができました。

私は高校生の頃、学校と塾と家の往復を繰り返すような生活を繰り返していて、常に受身の姿勢が身についてしまっていました。そんな状態の自分から一歩踏み出したいと思い、今回の草刈りバーベキューを通じた交流から海外でのボランティア、児童館や生活実習所の活動まで、多くのことに触れられるひつじぐもに入会しました。同学年の学生だけでなく、先輩方や年配の方とお話できるのはとても嬉しいし、家にいてガスコンロを捨てるだけでは得られない生き生きとした経験を周りのみんなが味あわせてくれます。またあまり関係のないことですが、今回活動した高尾の森わくわくビレッジの最寄り駅である高尾駅は登山に来る人が多いようで、駅の雰囲気がどこかのどかでゆったりとしたカフェもあり、私のお気に入りの場所となりました。

大学生という貴重な時間の中で、これからもっと多くの世界に触れて、自分のしたいこととするべきことを自覚できるようになりたいと思います。活動の企画をしてくれた方や、より活動しやすいように準備してくださったワイズメンズクラブの皆さん、ありがとうございました。



西東京センター便り

〈西東京YMCA便り〉 6月

6月のコミュニティーセンターは、夏のキャンプに向けて本格的にスタートする時期でもあります。キャンプの受付が始まり、それぞれのキャンプのリーダー会もスタートします。ひとつのキャンプをつくりあげるのに約10回程度のリーダー会を行います。リーダー会の多くの時間は、対象理解、キャンプ地の特徴、子どもたちのおかれている環境などを考えながら、キャンプの『ねらい』を話していきます。このキャンプで、子どもたちにどのように成長してほしいか、この時期に何を感じ取ってほしいかを話し合っていきます。最初はそれぞれ異なる意見のように感じますが、どのように表現したら自分の想いが伝わるだろうかと悩みながら話し、また、聞かなくても相手が何を言おうとしているのか理解しようとし、そこには、言葉だけでなく表情や身振りなどから、言葉にはならない想いを感じとることもあります。言葉を重ねながら、相手の想いに共感したり、共通点を見出しながら、ひとつの『ねらい』をつくりだします。このねらいが大きな柱となり、プログラムなど枝葉の部分が作られていきます。この共有したねらいがあるからこそ、同じ方向を向いて進むことができ、何か迷った時も立ちかえることができます。このリーダー会は、基本的にリーダー主導で行っていきます。会の進め方、想いを伝える、相手を受け入れる、などのやり取りの中で、自身を振り返ることも多くあり、これらのことは、リーダーにとっても多くの学びがあり、成長していく貴重な経験となっていくます。

10回のリーダー会の他にも、実技リーダートレーニング、事前説明会など多くの時間を費やしてキャンプを迎えます。これらの積み重ねがあるからこそ、リーダーたちの想いが詰まったキャンプとなり、キャンプで行われる一つひとつのプログラムに意義が生まれ、子どもたちにも伝わっていくと感じます。これから始まっていく夏のキャンプが、子どもたちに真剣に向き合うリーダーにとり、そしてそこに参加する子どもたち、送り出す保護者にとっても価値のあるキャンプとなるよう願っています。この夏も多くの笑顔があふれるキャンプとなるようお祈りいただけましたら幸いです。

中大ひつじぐも便り

ひつじぐも新歓草刈り BBQ 感想

中大ひつじぐも2年 宮内 蒼也

5月28日(日)に行われた草刈り BBQ は、私にとって二度目の参加となりました。昨年は自分が新入生の立場であり、初めて会う同級生や先輩方やワイズの方々優しく迎えていただく側でしたが、今年は上級生として新入生をワイズメンズクラブの方々と一緒に歓迎する側でした。私は少し緊張していましたが、今年は新入生が多く集まってくれたおかげで、にぎやかなイベントとすることができました。

午前中の草刈りで一緒に汗を流し、お昼の BBQ ではまき割りや火おこしも学生たちで行いました。積極的に動いてくれる新入生も多く、様々な面で交流することもできました。みんなで割った薪で、みんなで起こした火で、みんなで焼いたお肉はとておいしく、午前中の疲れを癒してくれました。

午後、昼食が一段落するとレクリエーションの時間になりました。今年のレクリエーションは、班ごとに分けられた参加者が、それぞれの班に与えられた BBQ 会場内の写真の場所を見つけ出すというものでした。これは班対抗で行われ時間制限もあったため、班の中での結束力があがり、みんな仲良く写真の場所を探していました。

私が今回特に感じたのは新入生の元気の良さでした。草刈りの時も、新入生は上級生を上回る元気と根気の良さでどんどんと草を刈っていました。BBQ の際も、自分から進んで火の番やまき割り、調理など引き受けてくれる新入生が多く、先輩であるはずの私はほとんど働かず済みました。去年は、BBQ の時に用意された食材が少し余ってしまい、何人かが最後まで食べていましたが、今年はお米も含めて食材があつという間になくなってしまい、そのような点でも新入生の元気さを感じました。そんな様子を見て自分自身もとても楽しく充実した気分でも過ごすことができました。参加して下さった皆さんと、今年も様々な準備をして下さったワイズメンズクラブの皆さんに感謝申し上げます。

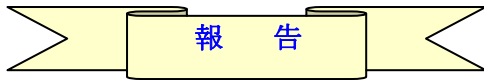
(お 話)

ワイズにとって本格的な新年度が始まる時期だと思いますので、「希望」という言葉の入った聖句をと思って探しました。ギリシア語で「エルピス」とされますので、それで索引したところ、「エルピス」がどの福音書にも一度も用いられていないのに吃驚しました。長年聖書に親しんできても知らない事ばかりです。

希望を持つというのは目的を持つこととワンセットでしょうが、人生にはいろいろの目的があって、目の具体的な目的から、生涯の夢のような最終目的まで、それを上手にこなしていけないと肝心の最終目的に行きつけない事でしょう。生き甲斐は、この希望の追及にある気がします。人生の欠くことのできない栄養素だと思います。

エルピスはパウロ特愛の言葉で、ロマ書にいちばん多く13回も用いています。しかし、信仰・希望・愛と三拍子揃った書き方はこの聖句と言えます。

仲田 達男



5月第一例会の報告

DBC 合同例会 5月20日(土)～21日(日)

・大阪セントラルクラブ 第18回DBC 合同例会

参加者：中塚会長、小口多津子、長谷川あや子、茂木稔、久保田貞視 計5名

大阪セントラルクラブ 7名参加

入江、宇都宮、則武、古屋、澄川、入江メネット(神田さん例会より合流)

名古屋YMCAにて合同例会開催 名古屋東海ワイズメンズクラブのの八木さんと長谷川さんのお話で、「名古屋の歴史と文化、チャリティーウォーク」

21日(日)早天礼拝の後、熱田神宮参拝

5月第二例会の報告

5月28日(日) 午前9:30 JR 高尾駅集合

会場:高尾の森わくわくヴィレッジ 午前中全員での草刈

午後から中大ひつじくも 新入生歓迎バーベキュー大会と

その後ゲーム大会 詳細は、宮内蒼也君、若林範子さん、

河野隼弥君の寄稿文をご参照ください。

これからの主な行事

*6月8日(木)午後18:20より 中大 C スクエアにて「新入部員の正式入会式」を開催します。 委員長・須郷 利貴

*6月9日(金)午前11:30～午後13:30

絹の道ボランティア感謝会 主催・メネット会 会長並木雍子

於・北野駅近く「カフェ コトン」Tel042-648-5669 にて

会費:未定 メン・メネットに関わらず皆様のご参加をお待ちします。

*6月29日(木) 東京YMCA 芸術祭開催

受付ボランティア・八王子担当に並木さんと小口さんが出席

絹の道デイサービスセンター ボランティア

[報告]

5月26日(金) 手工芸 14:00～15:00

参加者：赤羽、石井、色川、久保田、下重、調、多河山口、山中、茂木

[予定]

6月9日(金) 手工芸 14:00～15:00

6月9日(金) 定例活動前にメネット食事会

場所：北野駅近く『カフェ コトン』

時間：11:30～13:30

今月の誕生日

辻 直治 6月6日

ワイズメンズクラブ (Y's Men s Club) とは

ワイズメンズクラブは、青少年育成団体である「YMCA」の活動を支援することを第一の目的として、地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。

<https://ys-east.jimdo.com/>

日本のワイズメンズクラブは東日本区・西日本区の二つに分かれていて、北海道から静岡を境に、それと沖縄を含めた地域を東日本区と称します。また、毎年7月が年度初めです。東日本区は61クラブ、現在917名のメンバーがいます。私たちの「東京八王子クラブ」はその内の一つで「あずさ部」という中央線沿線にある11クラブの部に属しています。

東京八王子クラブは、現在クラブ員は17名です。

京王線、北野駅3分、八王子市北野事務所で例会を持っています。第一例会は、第二土曜日6時～8時(食事つき)

☆八王子クラブの主な行事

・7月・・・キックオフ例会

・10月・・・中大ナイト

・12月・・・クリスマス例会

・3月・・・街頭募金(JR八王子駅)地雷廃絶運動の為に東日本大震災被災者支援のために。

・3月・・・チャリティーコンサート(主旨は上記と同じ)

・5月・・・ひつじくも新入生歓迎会の草刈とBBQ

☆東日本区ユース事業委員会の主なプログラム

・ユースコンペーション(NYC/AYC)国際規模のユースの集い。

国際・アジアと隔年で。2017年は国際(NYC)でタイのチェンマイ。

・ユースボランティアリーダーズ・フォーラム

(山中湖)9月、YMCA ボランティアリーダートレーニング。

・オープン・フォーラム・Y(5月)東京。参加者一人ひとりが現場の人の声を聞き、社会的課題を自分のこととして認識し、新たな一歩を、目的に、各YMCA リーダー、学生YMCA、社会人、ワイズメンが参加

7月キックオフ例会 卓話

「認知症の予防と生活習慣」

卓話者 功刀 弘氏(くぬぎ ひろし)

精神科医・くぬぎクリニック医院名誉院長・

山梨のちの電話理事長・甲府21クラブ

主なお話しは、睡眠障害と認知症との深い関係について